



さんびょう 三錨Ⅷ

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 9

令和元年 7月10日

「すずかけ」をお渡しします（個人懇談会）

7月11日（木）、12日（金）、16日（火）の3日間、「個人懇談会（『すずかけ』渡し）」を行います。

連絡表「すずかけ」は、学校での子どもたちの学習や生活の様子を保護者の皆様にお知らせするものです。4月以来の子どもたちの努力をお伝えするとともに、夏休みや2学期以降へ向けての子どもたちの「はげみ」や「めあて」になるものを中心にお伝えしたいと考えています。

「すずかけ」をもとにお子様とよく話し合ってください、長所を更に伸ばし、次の目標に向かって努力できるような励ましをお願いします。なお、1・2学期の連絡表は普通紙に印刷したものを、3学期には、保存版として厚手の上質紙に印刷したものをお渡しします。

【学習のようす】⇒教科の評価項目ごとの達成度を評価しています。

教科の単元・領域ごとの到達目標をどの程度達成できているかを、「◎」「○」「△」の3段階で評価します。ただし、1年生1学期のみ、「○」「△」の2段階評価です。

◎＝よくできました（特に優れた力を発揮できました）

○＝できました

△＝がんばりましょう（もう少しがんばってほしいと思います）

【行動のようす】⇒その子の「よさ」・「がんばり」を評価しています。

他の子と比べるのではなく、その子のよさや可能性を評価するという観点に立ち、「十分満足できる」状況にある、または「よく努力をした」と判断される場合に「○」をつけます。「△」はつけていませんが、もう少し努力してほしいことがあるときは、懇談時あるいは「学校から家庭へ」の欄でお知らせします。

【「学校から家庭へ」の欄について】

この欄は2学期に、担任からご家庭へのお子さんに関する所見を記入します。学校での学習面・行動面の様子を中心に、よかったことや更なる努力を期待したいことなどを文章でお伝えします。1学期は「個人懇談済」と記入されます。

【「道徳」の評価について】

特別の教科「道徳」は、その学期で学習した中から、気づきや思考の深まり、実践力など、その子の特徴的な表れについて、文章で記述をしています。

【「総合的な学習の時間」「小学校外国語活動」の評価について】

「総合的な学習の時間」（3年生以上）と「小学校外国語活動」（5・6年生 3観点）は、観点別の到達度評価を行っています。

なお先行実施の※「小学校外国語活動」（3，4年生）は、3学期に文章にてお知らせいたします。

※の部分（小学校外国語活動3，4年生）は今年度に追加された部分です

なお新学習指導要領本格実施に伴い来年度から「すずかけ」も内容を一部改定予定です。

◇標準学力検査（NRT）の結果のお渡しについて

四日市市では毎年全小学校の５年生が標準学力検査（NRT）を行っています。本校では、それに合わせて２年生以上の学年でも、国語と算数の２教科で実施をしています。その結果が届きましたので、連絡表渡しの際に**個票**をお渡しします。

NRT の特徴は、結果を全国基準による標準得点で診断するため、学力を全国水準に比べて把握できる点にあります。

領域別や観点別にも結果が出ていますので、各学年で分析した結果を、夏の校内研修会で共有し、今後の指導に生かしていきたいと思っています。

また個人懇談会でお渡しする**個票**には、一人ひとりの国語と算数２教科の得点、全国平均との比較、教科ごとの学習内容の「よかったところ」、「がんばってほしいところ」、などが示されています。連絡表は、評価基準に基づいた絶対評価ですが、NRT は全国水準との相対評価となっています。併せてご覧いただくことで、よりお子さんの強み・弱みや、今後の努力目標がはっきりするかと思います。

◇夏休みに向けて

夏休み、子どもたちは、家庭での生活が主になります。

家庭の中で、子どもたちに必要なことは、規則正しい生活リズム（早寝早起き朝ごはん等）、家族の一員としての役割（お手伝い）、家庭学習（１学期の復習等）だと考えています。

毎日少しずつでもよいので、できることをずっと頑張ること、続けることを大切にしてほしいです。それが、子どもたちの自信となり、この先大きな成果として現れます。保護者の皆様の言葉がけ、働きかけで、子どもたちは有意義な夏休みを過ごせることと思います。よろしくお願いします。

（自由研究、工作など自主学習のよい機会でもありますね）



また、家族と過ごす時間が増えたり、遠くの親せきと会えたりなど子ども時代のよい思い出が刻まれる時期でもあります。時間があるからと言って、テレビ、動画の視聴、ゲームプレイなどが長時間にならないようにご家庭でルールを今一度確認をお願いいたします。

最後に、なにより子どもたちの安心・安全が最優先です。

「危険な場所に近づかないこと」「禁止されている遊び（危険なサイトへのアクセスも）をしないこと」など繰り返し指導をしていきますので、よろしくお願いします。

